



尼崎市教職員組合：尼崎市西長洲町2-34-1
 執行委員長 中川 純一
 TEL 06-6481-1133 FAX 06-6481-9520
 ホームページ http://amakyoso.wix.com/amakyoso
 E-mail amakyoso@s5.dion.ne.jp

人事異動や困った時の相談、組合への意見などは…LINE 受付中。



週に1~2回 「午前中までの短縮授業」の実施を

児童生徒と教職員の健康を守るために提案します



学校や地域で差はありますが、オミクロン株の感染拡大は大きく、児童生徒の陽性反応や濃厚接触が多数発生し、コロナ不安による欠席者も増えています。教員もコロナ関係の提出書類の作成・確認、欠席者の体調確認やオンライン授業の準備など仕事量も増えています。

さらに、教職員自身が感染・接触や家族の世話のため休むことも起きています。学校によっては、「5人の教職員が休んでいる」「学年で3人休んでいる」などの事態も起こっています。

自習監督や代替授業、担任の代わりに学級活動、欠席者の連絡、給食指導などなど、残った教職員の総力でどうにかその日その日をギリギリつないできたところもあります。

これから年度末が迫り、成績処理、会計処理、要録記入、進路関係事務、クラス編成など仕事量が増大する時期になります。コロナの収束の見通しはまだ不明です。このまま年度末を迎えると、教職員の負担は例年以上になる学校も出てきます。場合によっては、卒業式に児童生徒や担任が参加できない事態も予想されます。

今回、尼教組執行部は、週に1~2回の授業の短縮を行い、児童生徒の疲労回復をすすめ、教職員がオンラインなどの授業準備や事務作業などができる時間を確保することを市教委に提案しました。(文書は裏面に)

短縮を判断するのは学校長ですが、教職員の負担軽減・安全安心な学校推進には市教育委員会の役割は重要です。児童生徒の健康を守り、教職員の過剰な負担を軽減する方法を管理職も含めて職場で話し合い、みんなでこの困難を乗り越えていきましょう。

(尼教組の提案にご意見をお聞かせください。ご意見は、右上のLINEでお寄せください。)

公立学校で 2558 人の教員不足 深刻な実態浮き彫り 文科省初調査

文部科学省は 31 日、全国の公立学校のうち 1897 校が 2021 年度の始業日時時点で、産休などで欠けた教員の代役となる「臨時教員」(常勤講師)を補充できず、2558 人の「教員不足」が発生していたと発表した。5 月 1 日時点でも欠員を解消できず、1591 校で 2065 人の不足が生じていた。産休や育休を取得する教員の増加や、代役となる講師の候補者不足などが原因とみられる。

(毎日新聞 1/31)

学校教育法施行規則より抜粋

第六十条 授業終始の時刻は、校長が定める。

第六十三条 非常変災その他急迫の事情があるときは、校長は、臨時に授業を行わないことができる。この場合において、公立小学校についてはこの旨を教育委員会に報告しなければならない。

2021年度始業日の公立学校の「教員不足」数

	小学校 (人)	中学校 (人)	小学校 (人)	中学校 (人)	小学校 (人)	中学校 (人)		
北海道	39	27	石川	0	0	岡山	0	0
青森	12	5	福井	6	6	山梨	4	1
岩手	15	8	山梨	0	0	徳島	1	4
宮城	17	10	長野	2	1	徳島	2	2
秋田	0	0	岐阜	6	7	香川	4	1
山形	0	0	静岡	17	9	愛媛	14	2
福島	62	23	岡知	58	50	高知	0	1
茨城	58	59	三重	5	7	福岡	90	89
栃木	25	7	滋賀	3	5	佐賀	6	10
群馬	3	0	京都	16	12	長崎	48	41
埼玉	168	87	大阪	17	33	熊本	49	43
千葉	78	27	兵庫	69	79	大分	11	21
東京	0	0	奈良	7	3	宮崎	3	2
神奈川	93	53	和歌山	0	0	鹿児島	54	21
新潟	0	0	鳥取	15	6	沖縄	1	5
富山	1	1	島根	43	12			

※政令市と大阪府豊能地区の3市2町は含まない



ブラック職場とならないために、ゆとりと安心を

2022年2月16日

尼崎市教育委員会
教育長 白畑 優 様

尼崎市教職員組合

新型コロナ・オミクロン株による感染拡大の対応について 児童生徒と教職員の命と健康を守るための緊急の申し入れ

貴職におかれましては、日頃より尼崎の教育発展のためご尽力頂いていますことに敬意を表します。2年わたる新型コロナウイルス感染拡大防止の対応に苦慮されていますことにも、重ねて敬意を表します。

昨年末から感染拡大を続けているコロナウイルスは、冬休み明けから爆発的に感染拡大をし、児童生徒にも陽性反応者が続出しています。コロナ不安や濃厚接触で欠席する児童生徒も増えています。学校では通常授業をしながら、感染に関しての連絡・報告書類の作成、オンライン対応、消毒作業など、通常以上の仕事をしています。また、教職員が感染や濃厚接触者になるケースもあります。学級閉鎖だけでなく、保育所の閉鎖も多数発生し、家族の看病や養育に対応しなければならない教職員も少なくありません。教育活動に従事できる教職員の減少により、他の教職員でできるだけのカバーをしています。しかし、自習の準備、自習監督、欠席者の確認連絡、給食指導、コロナ関係の連絡確認報告、オンライン授業準備などなど、負担がかなり大きくなっている現状があります。これから年度末に近づくにつれ、成績処理、要録の作成、会計処理、進路関係の書類作成・提出など、更に仕事量が増大します。このままでは、疲弊し健康を損ねる教職員が続出し、子どもたちの命や健康を守り、学習の保障を行うことにも大きな影響が出る懸念されます。教職員の3回目のワクチン接種が始まりますが、授業をしている平日に接種に行くことは容易ではありません。このままでは、卒業式に卒業生や担任が出席できない事態も予想されます。

子どもたち・教職員の命と健康を守り、必要な学習の保障を行っていくために、下記の点について善処されますことを切にお願いします。

記

一、児童生徒と教職員の命と健康を守るために、必要に応じ短縮授業を行うよう学校に提言すること。

例えば、週に1～2回午前中授業の短縮を行い、午後から書類作成などの事務作業、オンライン授業の準備、登校できない児童生徒への対応などの時間を確保する。(児童ホーム開始時間までの対応、時間割の工夫などを考慮する)

尼教組女性部ミニ教研

お祝いカードをつくらう！

どなたでも
参加できます

毎年恒例の、カード作りをしましょう。

コロナ禍ではありますが、換気を行い密にならないよう気をつけて行います。

お誕生日カード、がんばりカード、お祝いカードなど、すぐに使えるものばかり。

型紙など材料は用意しています。(作り方説明付き)材料のみご入用の方はご連絡ください。

◆3月4日(金)5:30～ 教育会館3F会議室 材料費 100円

連絡:電話6481-1133かオモテ面のQRコードから

